

西南日本の各種大版重力異常図

Large sized gravity anomaly maps of Southwest Japan

志知 龍一[1], 山本 明彦[2]

Ryuichi Shichi[1], Akihiko Yamamoto[2]

[1] 中部大・工・理学, [2] 北大・理・地震火山センター

[1] Coll. Eng., Chubu Univ., [2] Institute of Seismology and Volcanology, Hokkaido Univ.

西南日本地域の重力データベースを名古屋大学で構築した。これには、通算 26 年間の独自蓄積データ 49,000 点の他、39 の研究機関・グループから収集したデータを併せて、実質総点数で 146,000 点を越える重力データが収録されている。今回、名大・北大で再統一計算処理し、さらなる高精度化を施してこれを「西南日本重力研究グループ」名で公表した。その内容は、(1)各種大版重力異常図、(2)オリジナルデータの数値リスト、(3)それらを収録した CD-ROM の 3 方法の形である。本セッションでは、(1)について成果を展示する。データ分布が不十分な一部地域では、地調公表 CD-ROM のメッシュデータをマージした。

西南日本地域の重力データベースを名古屋大学で構築した。これには、通算 26 年間の独自蓄積データ 49,000 点の他、39 の研究機関・グループから収集したデータを併せて、実質総点数で 146,000 点を越える重力データが収録されている。今回、名大・北大で再統一計算処理し、さらなる高精度化を施してこれを「西南日本重力研究グループ」名で公表した。その内容は、(1)各種大版重力異常図、(2)オリジナルデータの数値リスト、(3)それらを収録した CD-ROM の 3 方法の形である。本セッションでは、(1)について成果を展示する。データ分布が不十分な一部地域では、地調公表 CD-ROM のメッシュデータをマージした。